

令和6年度学校評価報告書

令和7年3月28日

北海道教育委員会教育長 様

北海道小樽水産高等学校長 亀山 喜明

次のとおり令和6年度の学校評価について報告します。

1 本年度の重点目標

- ・進路ガイダンスや進路相談をより一層充実させ、個に応じた進路実現を図る。
- ・ICTの効果的な活用に努め、学習への興味・関心や意欲を高める授業改善を推進する。
- ・教職員すべての共通理解のもとで、きめ細やかな生徒指導に努める。
- ・様々な教育活動を通して地域との連携・協働を推進するとともに、その活動を広く情報発信する。

2 自己評価結果・学校関係者評価結果の概要と今後の改善方策

評価項目	自己評価の結果	学校関係者評価の結果
教育課程 学習指導	<ul style="list-style-type: none"> ○ 授業評価（生徒アンケート）の実施（全クラス、全教科・科目を対象） ・評価項目（生徒の自己評価5項目及び授業の評価4項目） 4段階評価（A：そう思う B：だいたいそう思う C：どちらかというと思う D：そう思わない） ・授業に望むこと 記述式 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 令和7年3月28日学校関係者から意見聴取 ・全ての項目で上位評価であり、概ね良好である。 ・記述式の回答にノートの大切さに関する記載があり、PCだけではない学習の重要性を理解しており、好感もてた。 ※生徒の学習活動への取組を充実させ、主体的に学習する意識を更に高めていく。
改善方策	<ul style="list-style-type: none"> ・授業評価については、全ての項目でAB評価が9割以上あり、一定の水準を保っている。 ・今後も継続して指導と評価の一体化を進め、生徒の学力向上に繋がる方策を推進する。 ・教科担任は学習活動に対する生徒の意見や各項目の評価について、分析・検討を重ねるとともに、観点別評価の工夫・改善を継続して推進する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業改善とともに観点別評価の充実を図ることで、生徒の学力向上が期待される。さらに効果的、効率的な学力向上に向け、教職員の情報共有、共通認識の下、教育活動を推進することが重要である。 ・生徒が目的意識をもって主体的、能動的に学習に取り組めるような工夫が大切である。
進路指導 生徒指導 保健管理 安全管理 等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校評価（保護者及び生徒アンケート）の実施（全校生徒及び保護者に無記名式で実施） ・評価項目（学習指導・生徒指導・進路指導・健康安全指導・特別活動の14項目：生徒及び保護者は同じ項目） 4段階評価（授業評価に同じ） ・回収率 生徒：90.2% 保護者：25.2% ※総合評価（学校満足度） 生徒 80.0% 保護者 96.8% 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 令和7年3月28日学校関係者から意見聴取 ・生徒指導については引き続き、予防的な指導について充実させていく必要がある。 ・生徒、保護者アンケートによる学校満足度は比較的高水準であり、生徒にも保護者にも本校の教育活動全般の理解が得られていると考えられる。 ・アンケートでホームページや学級だより等を活用した情報提供の項目の評価が低いことから、学校の様子をいかに広報するか検討が必要である。
改善方策	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度に引き続き、基本的な生活習慣は定着しつつある。生徒指導事故件数は高止まりしているため、教員間の連携を深め、共通認識をもって生徒指導を行っていく。 ・各分掌、学年、学科において学校評価の結果を分析・検討し、次年度の教育活動の改善を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の回答率が大幅に下落したことから、回収方法などを改めて検討する。 ・家庭学習に関する項目の評価が低いことから、引き続き生徒が主体的に学習する態度の育成を意識して指導していく必要がある。
教育目標 学校評価 地域連携 等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校評価（教職員アンケート）の実施 ・評価項目は生徒及び保護者に同じ ・回収率 100% ※総合評価（学校満足度）85.7% 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 令和7年3月28日学校関係者から意見聴取 ・学校の魅力を発信するため、学校紹介ビデオを学校ウェブページに掲載しているものの、再生数は1年間で約2,700回であることから、もう少し多くの方に見てもらうための工夫が必要である。
改善方策	<ul style="list-style-type: none"> ・社会に開かれた学校を意識した教育活動を進めることにより、課題研究などの探究的な学習や、保護者や地域と連携を深めた体験活動などを充実させる。 ・学校満足度が高水準であることから、今後も生徒・保護者及び教職員が満足できるような学校経営を継続する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度も受検者の減少が続いてしまったことから、地域への情報発信を意識し、本校の教育活動の特徴的な部分をいかに周知するか継続して検討する必要がある。
公表方法	<ul style="list-style-type: none"> ・学校ウェブページに公表 ・PTA総会資料やPTAだより等に公表予定 	

3 添付資料

- ・学校評価（保護者及び生徒、教職員）アンケート報告書